

TOTO

しびん洗浄給水栓

T95A型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1

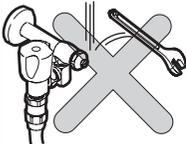
安全上の注意 (安全のために必ずお守りください。)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があります。

	してはいけない「禁止」内容です。
	分解しないでください。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

注意		
	強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。	
	修理技術者以外の方は分解しないでください。 故障や水漏れの原因になります。	
	吐水口の真下に水受けトレイを設置してください。(手洗いなしタンクの場合) 水受けトレイの位置がずれると、床面をぬらすおそれがあります。	

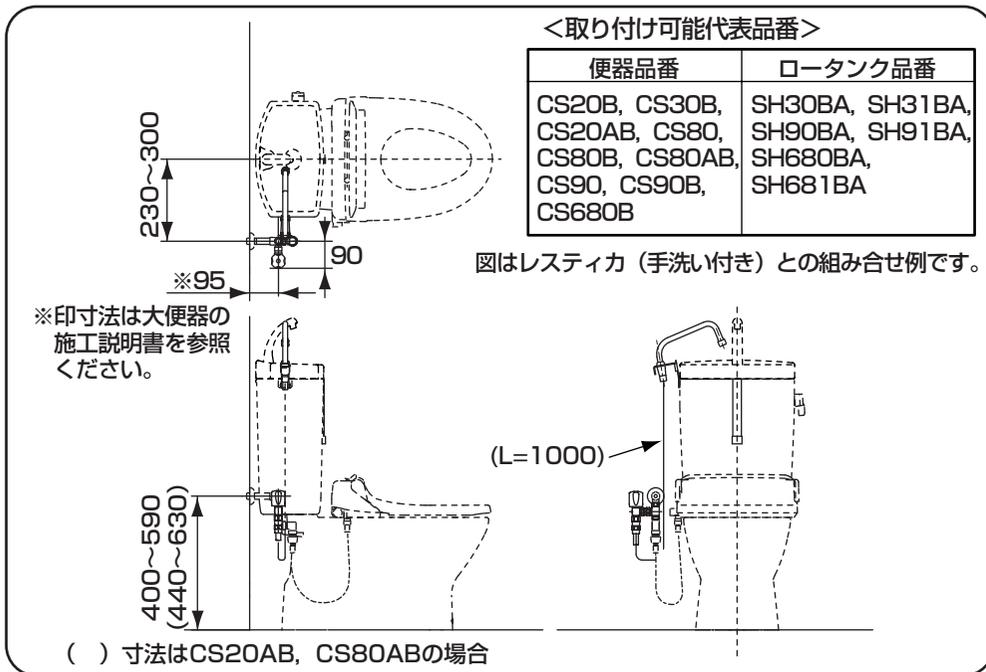
注意		
	凍結が予想される場所でご使用になる場合は、配管部に保温材を巻いてください。 部品が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	

2 仕様

給水圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動圧)
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
通水温度		35℃以下
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
使用環境温度		1~40℃
用途		パブリックおよび一般住宅トイレ用

3 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

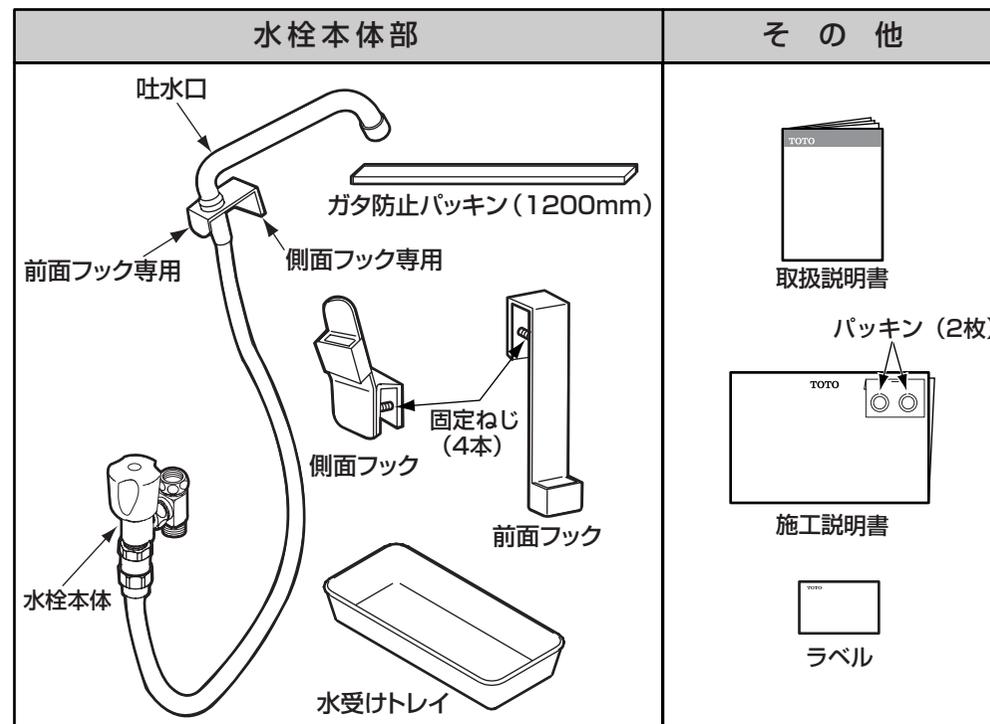


4 取り付け前に

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2~0.3MPa程度に減圧してください。快適に水栓をお使いいただくためには、0.2~0.3MPa程度の圧力をおすすめします。
- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。

5 部品の確認

次の部品があることを確認してください。



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

6-1 施工手順

2 止水栓（ロータンクに同梱）の取り付け



1 給水・給湯管内の清掃

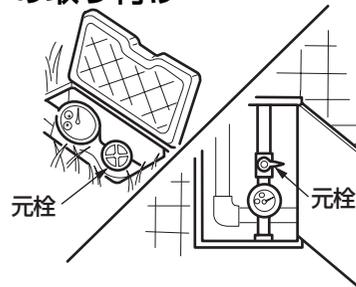
取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。

重要

2 止水栓（ロータンクに同梱）の取り付け

既設止水栓の場合

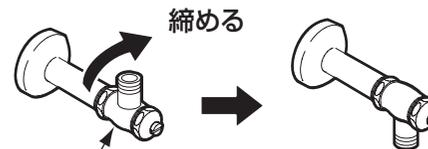
- ①元栓を閉める。
- ②既設の止水栓をスパナなどで回して、ねじ部が下に向くように調節する。



注意

- 止水栓を回す時は締め込む方向に回してください。

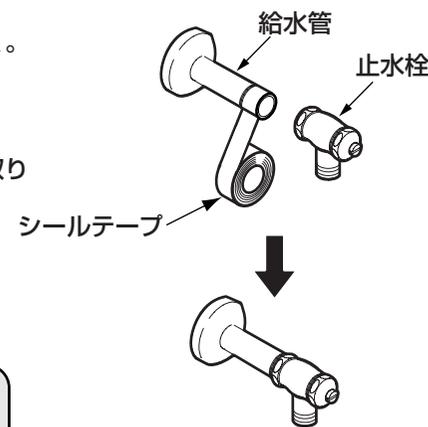
逆方向に回すと水漏れのおそれがあります。



既設止水栓

新設止水栓の場合

- ①給水管ねじ部にシールテープを巻く。
- ②止水栓のねじ部が下に向くように取り付ける。



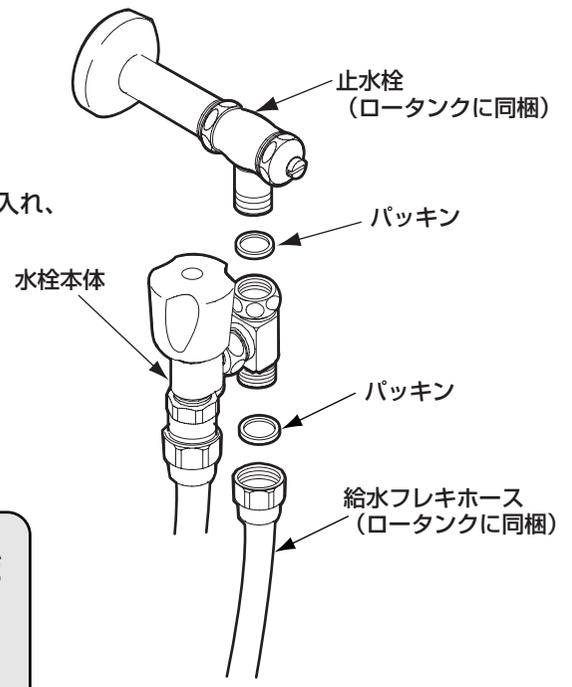
注意

- 給水管ねじ部には必ずシールテープを巻いてください。水漏れのおそれがあります。

3 水栓本体の取り付け

①水栓本体にパッキンを入れ、止水栓に取り付ける。

②給水フレキホースにパッキンを入れ、水栓本体に取り付ける。



注意

- 必ずパッキンを入れてください。水漏れのおそれがあります。
- 止水栓・給水フレキホースはロータンクに同梱されています。

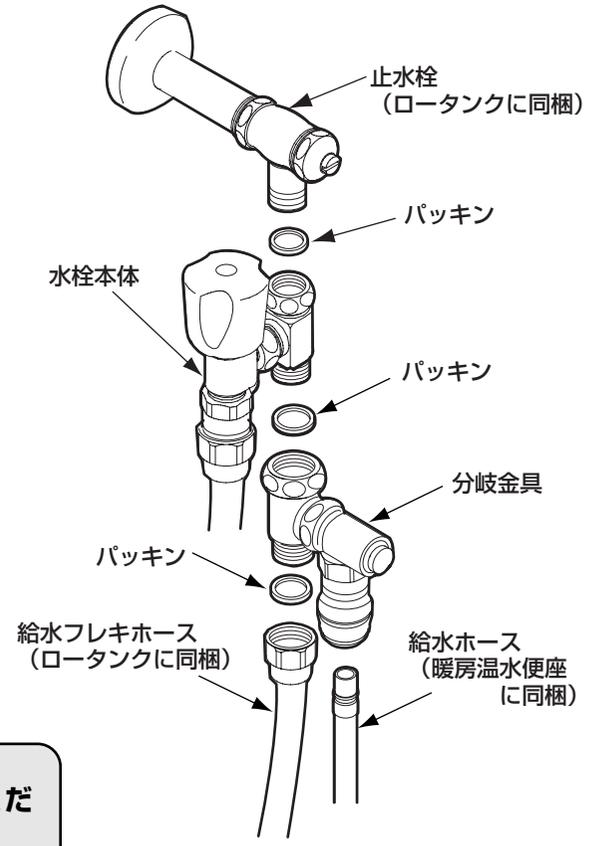
暖房温水便座使用の場合

①水栓本体にパッキンを入れ、止水栓に取り付ける。

②分岐金具にパッキンを入れ、水栓本体に取り付ける。

③給水フレキホースにパッキンを入れ、分岐金具に取り付ける。

④給水ホースを分岐金具に差し込む。



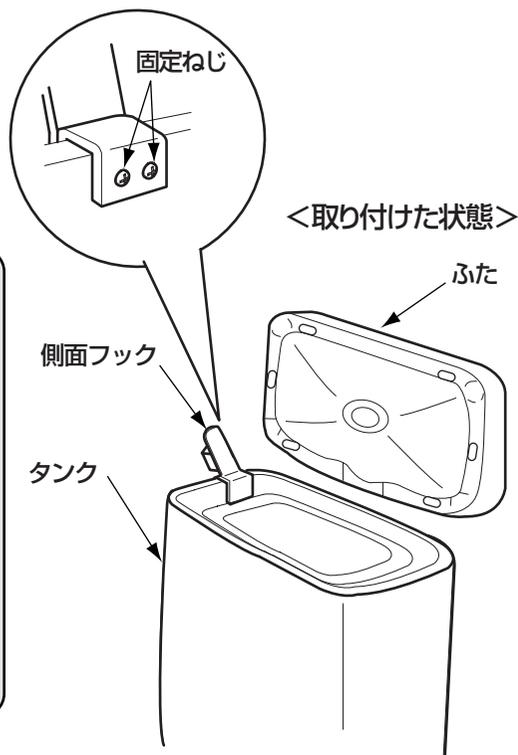
注意

- 必ずパッキンを入れてください。水漏れのおそれがあります。
- 止水栓・給水フレキホースはロータンクに、給水ホースはウォシュレットに同梱されています。

4 フックの取り付け

①タンクのふたを外す。

②側面フックに取り付けてある固定ねじをゆるめ、右図位置に取り付けて裏面より固定ねじ（2本）を締めつけて固定する。



注意

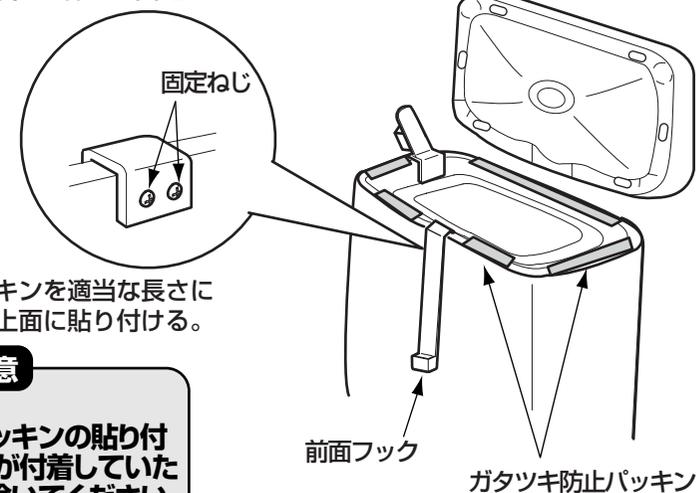
- 便ふたが付いている場合は、吐水口に干渉しますので、取り外してください。
- フック取り付けの際、無理に締め付けないでください。陶器が割れるおそれがあります。また、ねじをゆるめすぎてタンクの中に落とさないように注意してください。

③前面フックに取り付けてある固定ねじをゆるめ、タンクの中心に取り付けて裏面より固定ねじ（2本）を締めつけて固定する。

④ガタツキ防止パッキンを適当な長さにカットしてタンク上面に貼り付ける。

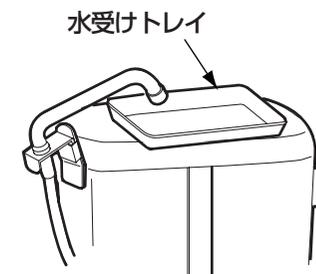
注意

- ガタツキ防止パッキンの貼り付け面に汚れや水が付着していたらきれいに取り除いてください。きちんと取り付けできない場合があります。
- 前面フックに吐水口を引っかけた状態で便座を上げて、吐水口に当たらないことを確認してください。



<手洗いなしタンクの場合>

水受けトレイ底面のマジックテープのセパレート紙をはがし、ふたに貼り付けてください。



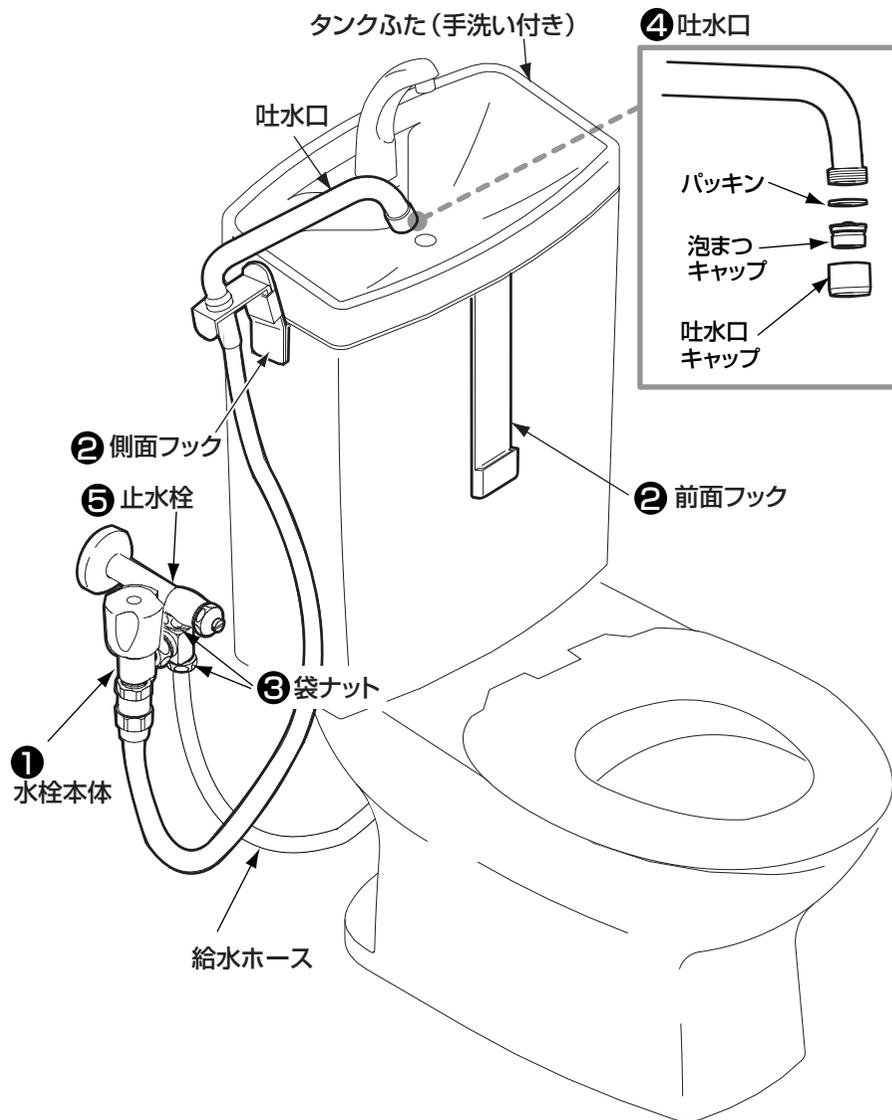
7

使用上の注意

ご使用中に以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません。**
お客様に十分ご説明ください。

現 象	説 明
ハンドルを全開にしても吐水量が増加しない。	定流量弁が内蔵されていますので約7L/分以上の水量は出ません。

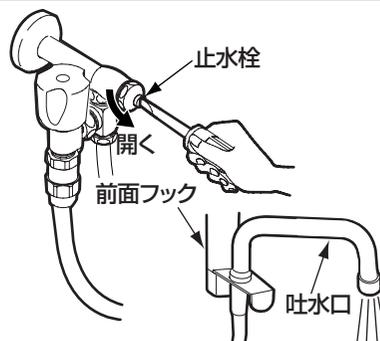
取付けが完了した後、次の項目を確認してください。



水出し確認

止水栓を開き、吐水口から水が出るか確認してください。

水出しを行う際は、吐水口を前面フックに掛けて行ってください。



水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

③ 袋ナットは止水栓および水栓本体にしっかり接続されていますか？

↳ ⑥-2 - ③「水栓本体の取り付け」参照

流量の確認

流量が少ないときは、次の項目を確認してください。

※最大流量は約7L/分です。

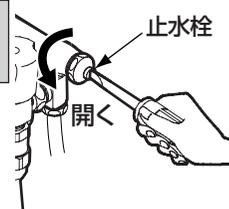
④ 吐水口のごみ詰まりはないですか？



↳ 吐水口の掃除をする。

⑤ 止水栓は開いていますか？

↳ 止水栓を開く。



ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

① 水栓本体の接続部のゆるみはないですか？

↳ ⑥-2 - ③「水栓本体の取り付け」参照

② 前面・側面フックはしっかり固定されていますか？

↳ ⑥-3 - ④「フックの取り付け」参照

※同梱の取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。